



島田 智将 (ともまさ)
東京電機大学 卒
株式会社 シーマ
所属：営業企画開発センター

「自分のやりたいことができるような会社」

私は就職活動をしているときは自分のやりたいことができるような会社に就職したいと考えていました。もともと映像機器が好きなので就職活動サイトでシーマを見つけて興味を持ち、企業説明会で会社の仕事内容と会社の雰囲気を見て採用試験を受けました。実際に入社してみて、すべて思い通りに自分の仕事が進行することはもちろん無いので苦労することもあります。ひとつひとつの案件をこなしていくたびに力をつけていけるのがわかります。同じ案件は2度と無いのでひとつひとつの案件を大切にしよう心がけています。

「人と人とを繋ぐ仕事に、やりがい」

シーマの仕事は商品の販売だけではなく機器同士を組み合わせたシステムを販売しています。(単品販売レンタルもあり) 私の仕事は「シーマの機材やシステムにより、お客様がまたそのお客様へ、伝えたいことを伝えることだ」と考えています。機器には当然さまざまな種類、仕様などがありそれらの中から適切なものを選び、提案します。機器同士を繋いでお客様とそのお客様を繋ぐ。人と人とを繋ぐ仕事に私はやりがいを感じます。多くの人にお客様が伝えたい内容を効果的に深く印象付けることが出来るような工夫しながら仕事をしています。

「自分自身がスペシャリストとなり、さらに育成も。」

シーマの仕事では機器を知ることはもちろん大切ですが、人と人の繋がりが社内でも社外でもとても重要であると私は考えています。日々進化し続ける機材、テクノロジーを学ぶとともに仕事の段取りや人との接し方を学び、仕事のスキルを日々上げていきます。そして、自分自身が映像機器のスペシャリストとなり、将来的には管理者として映像のスペシャリストを育成して、より多くの人と人とを繋げられるような人間になりたいと考えています。これらの行動により、社会人として大きく社会貢献できるよう努力し続けていきたいです。



next HERO

明日の君へ…

新入社員が入社動機から仕事に対する想い、期待、不安、将来のビジョンを語る



「店舗の制作過程すべてにかかわり、アフターケアも。」

私は高校生の頃から建築やインテリアに興味を持ち始め、専門学校ではこの2つを勉強できる学科に進学しました。2年間で内装により強く関心を持つようになり、就職活動で当社を知りました。もともと学生の時から店舗の施工管理を希望していましたし、店舗の制作過程すべてにかかわれるところと、店舗の制作だけでなくその後のアフターケアにも力を入れているというところに強く惹かれて当社に入社しました。仕事では何もかもが初めてでわからないことだらけですが、早く一人前になってお客様にも満足してもらえるような仕事をしたいです。



「作る側にいる誇りと、まだ未熟な自分。」

今までは建築業界には特に馴染みが無かったのですが、いざ自分がこの業界に入ってみると今までと違った観点から物を見ることが出来てとても楽しいです。今まではお客さんとして買い物に来ただけだったお店も今は自分が作る側にいると思うととても誇らしく思いますし、早く一人で仕事を任されるようになりたいという気持ちになります。不安なことは、私の立場は常に責任が伴う上にたくさんの知識が必要です。自分なりに努力していてもまだまだ結果に繋がらないですし、未熟な自分が歯がゆくなることもあります。不安を解消するためにも早く仕事をこなせるようになって自信を付けたいです。



「女性ならではの視点で期待以上の成果を。」

私は色々な現場に出てどんな風に店舗が完成されていくのか、施工管理がどんな風に現場を動かしていくのかを学んでいます。学生のころから目指していた職業に就けたことで取りあえずスタートラインに立てたかなと思うので、これからはもっとこの職業を究めていけたらいいと思います。まだ先輩方に言われたことをこなすだけです。いつか自分が立派に仕事を任されるようになったら、女性ならではの視点で期待以上の成果を上げ、お客様にも喜んでもらえるような仕事を会社に貢献していきたいです。



関 史恵 (ふみえ)
中央工学校室内設計科 卒
株式会社 日商インターライフ
所属：営業本部 商業施設部 商業施設課